

■坪川家旧蔵「越前国主記」のナゾ…■



越前国の国主（国司・守護・大名・指導者・領主・藩主等）の名前と略歴を列記した「越前国主記」。これまで、県内を中心に複数の写本の現存が確認されています。

その写本の一つが、「福井県立図書館（坪川家旧蔵）文書」にも収められています。その奥書には「文久元辛酉歳十月日渡部氏より借写取 仁吉筆」とあり、どうやら当時10代なかばだった坪川家の次男、仁吉（1846～1908）が渡部氏（母の実家）の蔵書を借用して筆写したようです。

参考：杉原丈夫編『越前若狭地誌叢書 続巻』（松見文庫、1977年）解題
長野栄俊「予言獣アマビコ考—「海彦」をてがかりに—」（『若越郷土研究』49の2（福井県郷土誌懇談会、2005年））
画像：A0141-00146 福井県立図書館（坪川家旧蔵）文書「越前国主記」より

仁吉は、渡部氏の蔵書を忠実に書き写しているようですが、途中に「天正元年以後慶長迄越前国司并地頭領主居城概表」という他の写本にはない一覧表が挟み込まれています。枠の外に「明治十三年十二月十九日調上」とあり、この一覧表は、後年に仁吉が作成して挟み込んだようです。そして・・・

「越前国主記」の奥書、その後「越前国浦辺二而海中ち出候而当辰年日本之人七歩通り可死我が形の絵図を見たる人ハ死をのかるゝとなん申しき天保十五年辰春」とあり、「海彦（アマヒコ）之形」として▶の絵が描かれています。

これも仁吉が？ 渡部氏の蔵書から？ それとも・・・？



■明治時代の新聞が…■

「デジタルアーカイブ福井」で、明治時代の福井の新聞の画像が閲覧できるようになりました。閲覧できる新聞は・・・

15年（1882）8月～24年6月
その約9年間のうちの
約1800日
約7200面



です。当時の貴重な情報源は、いまでも貴重な情報源！ 当時のことがいろいろわかります。

■ちょっと昔の5月風景■



（左から）高等看護学院戴帽式／昭和49年5月10日／67304
買い物風景(1)新田塚ファミリープラザ／昭和55年5月29日／66421
家内労働／昭和48年5月23日／66421
上庄畜産団地外／昭和48年5月28日／66431

■越前松平家の3文庫が…■

現在、複数の機関で分蔵されている、越前松平家にまつわる資料群。その一部が「デジタルアーカイブ福井」で、館をまたいで検索、画像を閲覧できるようになりました。検索・閲覧できる資料群は・・・

「松平文庫」（当館寄託）の藩史料・国書漢籍
「越国文庫」（福井市立図書館所蔵）の藩校蔵書等
「越葵文庫」（同郷土歴史博物館寄託）より「家譜」
です。越前松平家にまつわる資料群（の一部）が「デジタルアーカイブ福井」で再結集！

今号の紹介資料と掲載画像はすべて「デジタルアーカイブ福井」で画像が閲覧できます→



“資料名”や“資料番号”で検索してみてください！



■5月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
は休館日です						

■文書館■ 〒918-8113 福井市下馬町 51-11
電話：0776-33-8890
ファクス：0776-33-8891
メール：bunshokan@pref.fukui.lg.jp
開館時間：午前9時～午後5時 ウェブサイト
■フレンドリーバス（無料）をご利用ください■

ANYTIME
ANYWHERE

松平文庫テーマ展27
どこでも松平文庫展
— 24時間DIGITAL展示 —



2020.3.27.(Fri.)-5.27(Wed.)
福井県文書館閲覧室
9:00-17:00

福井県文書館
918-8113 福井県福井市下馬町51-11
TEL:0776-33-8890
Fax:0776-33-8891
Mail: bunshokan@pref.fukui.lg.jp



文書館Web DA福井

図書:『百華集』四 (弘化3年(1846)写) 『文久三英集』 文久3年(1863)
『歌集日録』第2号 文久3年(1863) 『福井城図』 文久3年(1863) 写
『東海記』 文久3年(1864) * いづれも松平文庫(当館所蔵)

